

2024年6月3日  
日立Astemoアフターマーケットジャパン株式会社

## ダイアグノスティックツール HDM-10000 新発売

日立Astemo  
Diagnostic Tool  
HDM-10000

**新発売**

HITACHI  
Inspire the Next

毎日使うから  
カンタン操作  
スピード重視

**OBd車検対応機**  
一般社団法人 日本自動車検査協会  
検査用スキャンツール型式認定  
(型式試験番号: JASEA-KS-28)

**整備用スキャンツール対応機**  
(一般社団法人 日本自動車機械器具工業会 HP掲載)

Point 01	Point 02	Point 03	Point 04
<b>検査用スキャンツール標準装備</b> 2024年10月から開始される OBd車検対応を標準装備	<b>次世代通信に対応</b> 次世代の車両通信規格 ISO13400(イーサネット/DoIP) 採用車のOBd検査対応可能	<b>自由な接続方法</b> OBd検査時の本体とPCの 接続は有線に加え、無線 (Bluetooth®)接続も可能	<b>簡単スイッチング</b> 2操作で簡単モード変更 [整備用モード] ↔ [検査用モード]
車両整備 OBd検査	OBdケーブル	Bluetooth® USBケーブル	① リセット キー押下 ② EXIT キー押下 本体上部 本体前面

日本製  
自動車検査用スキャンツール

〒135-0062 東京都江東区東横 2-10-14  
カスタマーサポートセンター TEL.03-3527-6323 日立Astemoアフター

日立Astemoアフターマーケットジャパン株式会社(代表取締役社長 福岡 正晃)は、2024年5月29日に自動車故障診断機 ダイアグノスティックツール『HDM-10000』を発売いたしました。

『HDM-10000』は、OBd車検にも対応した整備用/検査用兼用のスキャンツールです。

「毎日使うから カンタン操作 スピード重視」として、以下の特徴を備えています。

また、アフターサポートとして、従来からの故障診断サポートセンター(有料)も対応しております。

### 【特長】

1)検査用スキャンツール標準装備 【型式試験番号(JASEA-KS-28)を2024年5月取得済み】

2024年10月から開始されるOBd車検対応を標準装備しました。

2)次世代通信に対応

次世代の車両通信規格ISO13400(イーサネット/DoIP)採用車のOBd検査対応を可能としました。

3)自由な接続方法

OBd検査時の本体とPCの接続は有線に加え、無線(Bluetooth®)接続にも対応しました。

4)簡単スイッチング

整備用モードと検査用モードを、2回のボタン操作で簡単にモード変更可能です。

切替を短い手順にすることで時間短縮につなげました。

《発売元/ お問い合わせ》

日立Astemoアフターマーケットジャパン株式会社

<https://aftermarket.hitachiastemo.com/japan/ja/automotive/garagetools/hdm10000.html>



記載の情報(製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URLなど)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。